

北浦村報

第 8 号

発行所
北浦村大字山田
北浦村役場
発行人
真 家 襄 之
印刷所
石崎印刷株式会社
電話(鈴田)一四八番

北浦村議会定例会開催

十二月二十三日

当日会議に付された事件は次のとおりでいづれも原案のとおり可決された。

議案才五十九号 村長の専決処分事項報告について

議案才六十号 北浦村議会議員の報酬及び費用弁償に関する一部を改正する条例について

議案才六十一号 北浦村職員給与に關する条例の一部を改正する条例について

議案才六十二号 北浦村手数料条例中一部改正について

議案才六十三号 固定資産評価審査委員会委員の選任について(北浦村山田木川彌六氏選任)

議案才六十四号 昭和三十三年度北浦村歳入歳出追加更正予算について

議案才六十五号 昭和三十三年度北浦村特別会計国民健康保険歳入歳出追加予算について

議案才六十六号 村道の認定替について

農業委員会委員選挙人名簿縦覧のお知らせ

十二月一日現在で調製した農業委員会委員選挙人名簿を一月二十日から二月三日までの十五日間毎日午前八時三十分から午後五時までは役場において選挙人の縦覧に供します。自分の名前が名簿に載っているかどうかお確かめ下さい。選挙権があつても名簿に載っていないと投票することができませんからご注意ください。

国保だより 保険税納入状況について

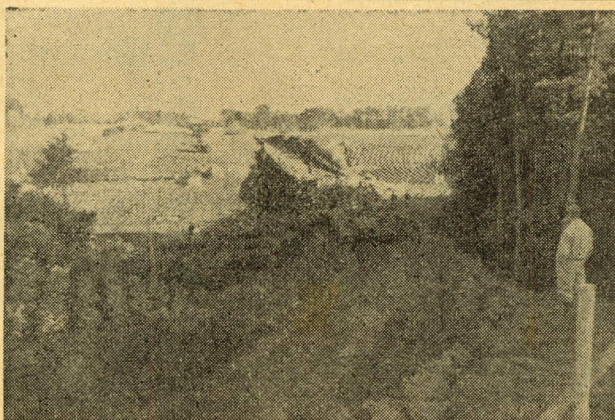
国民健康保険税納付については皆さんのご協力により才一期分下記の通り収納されましたのでお知らせ致します。尚保険税は皆さんの健康を守る一番大切な財源となりますので今後とも絶大な協力下さるようお願い致します

昭和32年度保険税(才1期)収納状況 (32.12.31現在)

部落名	調定額	収納額	未収納額	収納率	部落名	調定額	収納額	未収納額	収納率
行 戸	82.210	82.210	0	100	両 宿	52.180	48.340	3.840	93
小 幡	134.400	130.020	4.380	97	内 宿	43.940	38.430	5.510	87
南高岡	50.310	48.070	2.240	96	三 和	62.770	56.460	6.310	90
北高岡	26.870	26.670	200	99	成 田	25.070	22.990	2.080	92
要	293.790	286.970	6.820	98	長野江	36.170	29.010	7.160	80
部落名	調定額	収納額	未収納額	収納率	次 木	37.850	37.200	650	98
吉 川	47.950	43.080	4.870	90	小 貫	151.440	130.760	20.680	86
繁 昌	92.260	73.930	18.330	80	武 田	409.420	363.190	46.230	89
中 根	39.470	36.820	2.650	93	合 計	1,023,520	924,290	99,230	90
山 田	140.630	120.300	20.330	86					
津 澄	320.310	274.130	46.180	86					

自衛隊機動力の道路工事成果

本年度道路改良工事才二号線小舟津・南原線は補助事業として十一月初旬直営工事にて着工し当初予定工事の年度内完成が危ぶまれて居つたが、十二月九日勝田陸上自衛隊教導大隊鈴木小隊長以下十六名が来村現地露営により、ブル



工事中的ブルドーザー

まれるが、本工事を、土工々事で実施した場合七〇万の経費を要するところ機動車燃料代の負担経費一三二万の最少経費で最大の事業効果が上がったわけで本年度完成が危ぶまれた補助事業も自衛隊の協力により当初計画の小幡山田までの道路も年度内完成の明るい見とおしがついた。

学校統合の効果

学校統合の目的とするところは、まず、義務教育水準の向上を図る上から、大きな議題となつてゐる、小規模学校における教員組織、施設、設備の充実の困難さを適正規模に統合することにより解決しようとするものである。すなわち、学校統合によつて、次の効果が期待される。

才一には、教員組織の強化が可能となり施設、設備の拡充が促進されることによつて教育効果の向上、教育内容の充実が期待できるとともに、教員および児童生徒の管理あるいは施設設備の利用の面における効率性が学校規模の適正化にもなつて増大しそれに応じて教育能率が向上する

才二には学校経営の合理化が図られることである。営繕費、経常費等学校の維持整備に要する経費は、統合前に比較すれば学校規模と学校経費等一層有効にしかも集中的に使用することができ、さらに教職員配置の合理的期待できるであろう。

才三には前述したとおり町村合併を契機として行われる学校統合がその大きな目的とした新町村としての一体的な意識の確立が図られることである、このことが将来の新村行政の運営に直接、間接によばす効果はまさに大きなものがある。

(北浦村教育委員会事務局)

新年のごあいさつ

村長 眞家襄之



村民の皆さん
新年おめでとう存じます
北浦村も誕生してから才三年を迎えることとなりました
昭和三十一年度には村民各位の深きご理解と協力を得て新庁舎をその名の如く北浦に面した風光明媚の地に建設を済ませ、昨年度は懸案の国民健康保険事業の発足と村の重点事業であつた道路改良工事の施行或いは村内電話の統合、郡内各町村にさき

年頭に際して

議長 出久根 保



昭和三十三年の年頭に当り一言申しのべまして新年のご挨拶といたします
新村発足以来三ヶ年の村政を顧み見るにわが北浦村は村民各位の深いご理解とご協力により立派な村造りが着々と結びつゝあることは誠に喜ばしい限りでありまして衷心より厚く感謝申し上げます
今年度は新庁舎の竣工による小中学校の整備強化等重要な問題がございまして、また、わが北浦村は執行部、議会、各種団体村民各位とも非常に協力的でありまして、私共はこれの和のもとに輝く昭和三十三年度における各種の施策がスムーズに執行でき、また、ことご期待し又努力する覚悟でございます
どうぞ本年も尚一層のご協力あらんことをお願いいたしますと新年のごあいさつといたします

新村の発展と向上をはかるには正しい村政の運営にあると思ひます。

北浦村煙草養蚕協議会

申合せのお知らせ

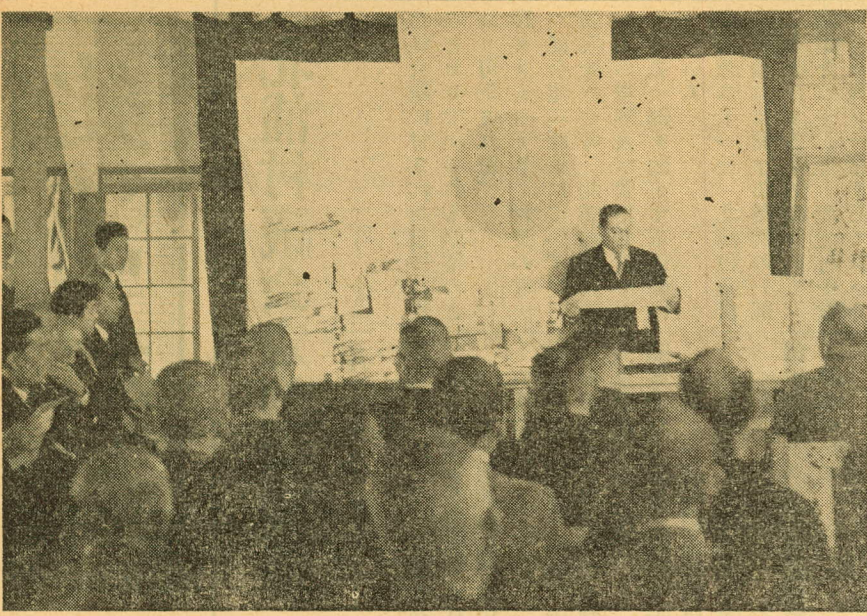
昭和三十三年十月九日役場会議室で専売公社、行方養蚕指導所長、煙草養蚕耕作代表者により協議会を開催協議し左記申合せを致しましたからご協力願います

- 一、煙草桑園耕作地の周囲には防風の為玉蜀黍のような作物を関係者相互に自発的に作付すること。
- 二、煙草の作付は桑園の南方
- 三、煙草は三年以上連作出来ないで、耕地の少ない方には努めて桑園所有者は桑園に害を及ぼさぬ遠隔地を一時交換して耕作すること。

盛会だった！

北浦村農業祭

本年度の農業祭は去る十二月六日より三日間村民各位の協力により津澄中学校に開催したが晴天に恵まれ連日入場者で賑わった最終日には津澄



褒 賞 受 賞 式

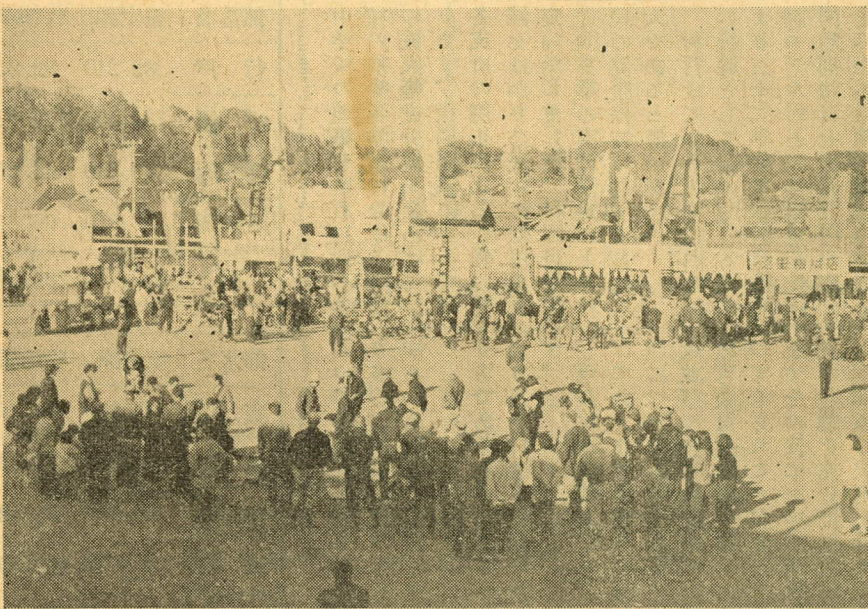
三日間にわたった本村主催農業祭の完結するに当り来賓各位のご臨席を得て盛大に農業祭褒賞の授与及び地方自治法施行並びに学制改革十周年記念表彰の式典を挙げて来ます。これは私のもともち欣幸といたしまして茲に三年各位に当北浦村振興のためあらゆる角度から各々の分野に於てご協力をいただき誠に感謝に堪えない次第です。

(村)(長)(祝)(辞)

かゝる村を挙げての本年度の農業祭があたかも自治法施行十周年に当り学制が改革されて九十年になりましますのでこの秋をとりこれ等のことに關して功績の多かつた方々の表彰の式典も併せ行ふことの出来得ますことは誠に意義深いことだと思ひます。敗戦後のあの混乱から立ち上るべく我が国のつた途はご承知のよう国家の建設でありました。故に政治も教育も総べて民主的に切り替えられその線に沿うて自治法が施行され新学制である六三制が布かれました。それから十年私達の環境も大いに進歩改善されました。即ち新制中学校が出来、教育委員会やPTAが生れ北浦村が誕生する等、そして現在の落着きを取りもどす迄の十年、各位には地方自治の立場から役場吏員として、他方教育施策の立場から教育委員やPTA会長や後援会長として数々の困難を克服してよき斯界の指導者として先頭に立たれた今日をあらためてくれた各位の諸業績、全く感謝の外ございませぬ。皆様には愈々ご健康に留意されこれまでの御体験にもとづき今後一層の私達へのご教示ご鞭撻を下さることをお願いいたします。

- 自治功労者
- (任期満了の公選村長)
- 元津澄村長 下河辺徳之助
 - 元津澄村長 辺田 潤一
 - 元要村長 堀 豊
 - 元武田村長 小沼 利雄
 - 元武田村長 高柳庄次郎
- (永年勤続協議会議員)
- 大字小幡 加納 佐一
 - 大字小幡 有馬 実
 - 大字小幡 原 四平
 - 大字小幡 島田 静夫
- (永年勤続職員)
- 大字三和

- 教育功労者
- 大字長野江 高柳 重治
 - 大字両宿 石橋 龍
 - 大字吉川 長瀬 宝
 - 次木 額賀 隆
 - 内宿 高柳 庄次郎
 - 中根 宮内 義光
 - 繁昌 高橋 啓
 - 三和 鳥次 榮
 - 小貫 有馬 藤兵衛
 - 行戸 稲田 光隆
 - 小貫 稲田 光隆



農 機 具 展 示 風 景

● 今月(一月)は 村民税第四期の納期です

● 納期限内に完納いたしましたよう。
● 納期限前二日間公民館にて出張徴収いたします。

戸籍係から皆さんへ

出生届は、「十四日以内」に死亡届は、「七日以内」に届出ることになつて居ります。この届出は出生、死亡のあつた町村からでないといふ、その届出が出来ません。婚姻届はなるべく早く届出下さい。夫婦が届出人でこのしの上お話し下さい。

● 農業祭協賛花火寄付芳名

- 高橋 啓 真家裏之石 神屋 横田重雄
- 額賀林之助 山崎武雄 山口弘運 高野 光
- 高柳庄次郎 本戸 允 富田富雄
- 津澄農業協同組合 大平魚店 島田魚店
- 真家 泰 横瀬藤敬 高野 精米所 額賀 精米所
- 石上 禎亮 横田太助 木村 文具店 茂木 呉服店
- 高橋 潔 大田屋金物店 田崎 時計店 平山 政道
- 小林 四郎 尾高次郎 山崎 昌利 本戸 賢男
- 沼田 実 小林商店 横瀬 タンス店
- 山野 勇 松信 菓子店 寄附合計金 貳万五千参百円也
- 寺嶋 菓子店 阿須間 そば店
- 清水屋 支店 横田 酒店
- 方波 進 小沼 邦守
- 横瀬 留五郎 高野 清之助
- 原田 酒店 大野 ハル
- 市橋 魚店 宮本 理容店



農業祭会場風景

中学校を卒業して……

就職する皆さんへ！

いよいよ中学校卒業生の就職のシーズンに入りました。そこで来年一月九日から本年中学校を卒業して就職しようとする方の紹介が公共職業安定所で始められます。

事務的職業は中学卒業生にはほとんどありません。なお募集している所へ応募するには履歴書、写真、成績証明書、健康診断書、学校長の推薦書または内申書、家族調書、戸籍謄本（または抄本）が住民登録簿（または住民票）の提出を求められますので、募集の条件に必要な書類は早め集めておくことが必要です。特に家族調書は早めにそろえておくことが必要です。特に家族調書は家族の氏名、年齢、職業、経歴、生活状態などを書くのですからよく聞いておき、写真は正面からとつた帽子をかぶらない写真があればだれがとつたものでも結構です。履歴書と家族調書は大抵の場合必要となり、県内はもとより東京、名古屋、大阪などの遠い所やその他の県外に就職したい方は学校の先生に申し出て、安定期に申込まれることをおすすめていただきます。

次にかける職業は昨年の卒業生が就職した人たちの職業を調べてみたものですから参考にしたいだけば幸いです。

工業……パン菓子その他の食品製造工、旋盤工、仕上工、検査工の見習、紡績工、製糸工、織物工、縫製工、商業……各種商店の店員、奉仕……給仕、すし職見習、

学校統合の基準

学校の統合にあたり考慮すべき基本的な事項の一つは統合によつて新しく設置される学校の規模の問題である。統合によつて生れた学校の規模が適正でなければそこで行われる教育も、また学校経営の合理化もいふゆゑ効果も期待できない。そこで教育の場合に最も適した規模、いわゆる学校の適正規模の必要が生じてくる。

学校の適正規模を決定する要件は多々あり、また厳格にいえばその決定は相当困難な

農業祭農林産物品評会入賞者

種別等級	住所氏名	種別等級	住所氏名
米 特等	小幡 泉	落花生 特等	小幡 武田
一等	吉川 大久保昇一	落花生 一等	小幡 松本
二等	山田 溝口	落花生 二等	行戸 水野
三等	小幡 小幡	落花生 三等	行戸 満
吉川 小幡	高明	落花生 四等	行戸 満
山田 小幡	高明	落花生 五等	行戸 満
山田 小幡	高明	落花生 六等	行戸 満
山田 小幡	高明	落花生 七等	行戸 満
山田 小幡	高明	落花生 八等	行戸 満
山田 小幡	高明	落花生 九等	行戸 満
山田 小幡	高明	落花生 十等	行戸 満

立毛品評会入選者

種別等級	住所氏名	種別等級	住所氏名
人 参 特等	南高岡 齊藤清志	蕎麦 特等	小幡 河野
一等	小幡 宮川	蕎麦 一等	小幡 本沢
二等	山田 高柳	蕎麦 二等	小幡 本沢
三等	山田 高柳	蕎麦 三等	小幡 本沢
山田 高柳	俊夫	蕎麦 四等	小幡 本沢
山田 高柳	俊夫	蕎麦 五等	小幡 本沢
山田 高柳	俊夫	蕎麦 六等	小幡 本沢
山田 高柳	俊夫	蕎麦 七等	小幡 本沢
山田 高柳	俊夫	蕎麦 八等	小幡 本沢
山田 高柳	俊夫	蕎麦 九等	小幡 本沢



会場風景

事からであるが特に基本的な要件と考えられる教員の適正配置および、施設、設備の効率的利用による経費の合理化を図る見地から検討してみると次のとおりである。

一、教育組織と学校規模
学校における教育活動の主体は教員であつて、教員の質と量とが教育効果に最も大きな影響をもつことは一般的に承認されるところであり、特に必要な教員数の確保は重要な問題である。

学校の適正規模のいかにかわら

学校の適正規模を決定する要件は多々あり、また厳格にいえばその決定は相当困難な

学校の適正規模を決定する要件は多々あり、また厳格にいえばその決定は相当困難な

学校の適正規模を決定する要件は多々あり、また厳格にいえばその決定は相当困難な

学校の適正規模を決定する要件は多々あり、また厳格にいえばその決定は相当困難な

学校の適正規模を決定する要件は多々あり、また厳格にいえばその決定は相当困難な

学校の適正規模を決定する要件は多々あり、また厳格にいえばその決定は相当困難な

満二十才に達しますと、成人つまり法律上の「おとな」になります。そしていろいろな法律上の権利や資格が与えられるとともに、義務を負担いたします。その中で民主政治下の国民としては、選挙権の取得というものが最も大きな義務であります。

民主政治とは、一口にいえば、住民自身の手による政治ですが、住民全部がいろいろな箇所に集つて政治のやり方を相談してきめるというふうなことは到底不可能です。から住民の中から一定の代表者すなわち国会議員、知事、県市町村の議員、市町村長を選んでは、これらの代表者の手に政治を

成人式を迎えて

(新有)権(者)の(心)構(え)

義務です。自分たちの共同生活を幸福にするために、最高の良心と責任とをもち、この選挙権を行使する義務があります。これは法律上の義務ではありませんが、上る義務ではありませんが、少くともこの義務を忠実に

いよいよ選挙のぞんでみると、どの候補者にも不滿であつたり、だれがよいのか判らなかつたりして、つい棄権する人も少くありません。理想をいへば、満足の候補者がいないなら、別に、自分たちが出したい人に立候補してもらつたことがよいのですが、実際はそれ困難ですから、結局立候補者の中からすぐれた人を選ぶことにあります。この見分けかたについては、平素の肝心の外に、選挙公報をみたり、演説をきいたり、お互に研究したりして、有権者が自分で努力しなければなりません。

新有権者の皆様の清らかな目には、先輩によつて行われていた選挙の実態がめ

水戸市医師会との診療契約成立について

十二月十七日水戸市医師会との診療契約が出来ましたので御利用下さい

病院名	院長名	住 所	専門科名	電 話
谷口病院	谷口 恒一郎	水戸市黒羽根町	胃腸、外科	三三四
青柳村	兼之介	水戸市黒羽根町	内、小児科	三三四
植柳村	竹腰 誠	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
小松崎	七軒 孝	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
笠井	清之介	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
塩田	善一 毅	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
元木	弘毅	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
鈴木	重一 毅	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
鈴川	敏夫 吉	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
高野	友夫 吉	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
西野	秀太郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
丸山	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
山上	正己 彦	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
青木	正己 彦	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
菊地	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
今野	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
古保	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
山田	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
石川	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
外岡	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四

病院名	院長名	住 所	専門科名	電 話
千代田病院	中 田 修	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
植柳村	兼之介	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
渡辺	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
杉山	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
片山	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
今野	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
沢屋	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
荒川	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
石川	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
白川	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
笹島	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
山龍堂	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
水戸	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
茨城	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
弘仁	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
国鉄	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
専売	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
方局	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四
宮崎	三郎	水戸市黒羽根町	産婦人科	三三四

愛犬は必ずつないで飼いましう。新しい時代の家庭として、一九五八年からいろいろ力められた楽しい、しかも協力的な家族会議をもつことにしてはどうでしょうか。